

『鳥取県の将来ビジョン』（改訂素案）に係るパブリックコメントの結果について

- 1 実施期間 令和2年8月21日（金）から9月15日（火）まで
- 2 パブコメ等の意見件数 95件（意見者数：33名）
※県政アドバイザースタッフや鳥取創生チーム圏域会議からの意見を含みます。
- 3 主な意見と対応方針

分野	主な意見内容	対応方針
SDGs	①SDGsは複合的な取組であり、それぞれにたくさんの項目が関連することに留意してほしい。 ②（総合戦略の）KPI指標の活用に異論はないが、行政（県庁）の内輪だけでの評価ではいけない。将来ビジョンの取組みに関して県民・経済界から「実感・共感」を得ることが必要。	①関連する主なゴールについて大小のアイコンで記述。【最終案に反映】 ②総合戦略のKPIについては鳥取創生チーム拡大会議で検証。SDGsの観点からはローカル指標を策定し、様々な主体が参画するSDGsネットワークで共有することとしている。
産業（女性活躍、事業継承等）	①女性のエンパワーメントが進んだ県になってほしいという意味から、女性活躍が伝わる文言等を追加してほしい。 ②県内企業と都市部の企業との連携やオープンイノベーションを促進する視点を入れてほしい。 ③中山間地域の生活を守っている、中小・小規模事業者の持続可能な内容も含めてほしい。	①様々な産業（農林水産、建設、情報通信等）で女性の活躍が進んでいることを記述。【最終案に反映】 ②オープンイノベーションの活発化について記述。【最終案に反映】 ③中小・小規模事業者の事業承継について記述。【最終案に反映】
移住・定住・関係人口	①若者の転出理由としては県内企業数が少なく、自分が希望する職種が存在しないこともある。自分で会社を興すという選択肢を認識させるような取組も必要。 ②関係人口創出を早期に実現し、地域事業者の理解と参画、協力関係を新たに構築することが必要。	①県内企業への就職ご加え、自ら起業・創業し希望する職に就いている姿を記述。【最終案に反映】 ②関係人口受入の取組が各地域で展開され、多様な関係人口の関わりによる地域活性化について盛り込み済み。
観光	①サイクリングをはじめとしたアドベンチャーツーリズムを促進してほしい。 ②他地域にない鳥取県独自・唯一のコンテンツが生まれてほしいという県民の皆さんの期待も踏まえて、もう少し上がった表現（世界初、日本初、国内唯一など）であってもよい。	①サイクリングなど自然を活かしたスポーツが充実し、国内外からの誘客が進んでいる姿を記述。【最終案に反映】 ②地域資源を活かした観光コンテンツの具体例として、「世界に誇るまんがや山陰海岸ジオパーク、大山」を記述。【最終案に反映】
教育・人材育成	①シビックプライド醸成の方向性は賛成。同テーマを県内小学校教育の必須プログラムとすること、体験教室や研修の場の提供を充実させること等が必要。 ②子どもの教育の中に音楽や絵画に親しむといった、芸術に触れる機会を作してほしい。	①ふるさとキャリア教育や地域を題材とした体験活動や地域課題解決に向けた探究的な学習の充実について盛り込み済み。 ②県立美術館等での体験、学習などを通じて、幼少期から豊かな創造性が育まれている姿を記述【最終案に反映】
デジタル・先端技術	①ITの重視とは、今までできなかったことを実現し、それが生み出す利潤を以前よりも豊かな社会につなげることにある。 ②超高速通信網を早急に整備していく必要があり、数値目標が他県と比較してそん色ない水準にすることが必要。	①AIやロボットなどの先端技術によって未来の産業創造と社会変革に向けた新たな価値創出する「Society5.0」の推進について記述。【最終案に反映】 ②現在でも県内普及率は99.5%となっている。
農林水産業	①鳥取県の農産物として県全体の包括的なブランドイメージ確立が進めば、都市部等の県外においても、県産品を選んで購入してもらえる。 ②鳥取県の特産物である「梨」などの担い手の高齢化が深刻な課題。	①世界に通じるブランド力を持った農林水産物が次々と生まれている姿を盛り込み済み。 ②新規就業や他産業からの参入が進み、多様な担い手が数多く農林水産業に従事している姿を盛り込み済み。
支え合い	①多くの人々が手話を学び、さまざまな障害に応じたコミュニケーション手段が官民で当たり前保障（情報保障）されている、などの文言を入れてほしい。 ②鳥取の自然の中でおおらかな心を持ち、他人に対する偏見を持たず、お互いを受け入れる社会を目指してほしい。	①情報保障を含めたユニバーサルデザインが広く普及し誰もが暮らしやすい環境が整っていることを盛り込み済み。 ②誰もが認め合い、支え合う社会づくりが進み、誰もが安心して自由に自分らしく生活している姿を盛り込み済み。